

---

# 白になりきれない灰色のサンタより

minimum

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

白になりきれない灰色のサンタより

### 【コード】

N1543J

### 【作者名】

minimum

### 【あらすじ】

大切な貴方たちへ、私からのささやかなプレゼント ……。

こな通の「シェリーのひとりごと」「クリスマスバージョンからの妄想です。

## (前書き)

こな通の「シエリーのひとりごと」クリスマスバージョンからの妄想です。

∴ 思いつきり^^;

見てない方はネタバレ?になるのでご注意ください。

今日は12月25日

クリスマス。

外は色とりどりのイルミネーションがキラキラと輝き、街を行き交う人々の表情もどことなく幸せそうだ。  
真っ白いふわふわな雪がちらちらと舞い降りてきて、クリスマスの夜をより一層煌びやかなものにしてくれる。

なんて素敵なホワイトクリスマス。

赤い衣装を身につけた私はサンタクロース。  
世界中の子供たちに夢と希望を届ける、幸せの配達人。  
今日は大好きな貴方たちに、素敵なクリスマスプレゼントを運んであげる。

まずは私の一番の小さな友達、吉田さん。

こんな無愛想な私に怯むことなく、いつでも手を繋いで人の輪の中へ連れ込んでくれた貴女。  
その屈託のない笑顔は、私の心にポツと明かりを灯してくれたわ。  
実年齢は11も違うのに、私は貴女から大切なことをいくつも教えられた。

『逃げてばっかじゃ勝てないもん!』

…ホントにそうね。  
逃げることしか知らなかった私は、貴女のその言葉で勇気づけられたの。

貴女の言葉が無ければ、私は今頃独りぼっちになっていたかもしれないわ。

ありがとう。

こんなに素敵で貴女には、貴女の輝かしい未来をプレゼント。

次は小嶋元太君と円谷光彦君。

少年探偵団の仲間であり、いざとなればとっても勇気のある男の子たち。

子供らしい発想と子供らしくない正義感に、私はいつでも驚かされたわ。

二人とも自分の気持ちにとても素直で、見ている私の方が心を穏やかにさせられる。

いつだったか、私が自分の死を覚悟してカウントダウンをしていた時、貴方たち二人は命を張って私を救ってくれたわね。

ありがとう。

こんなに格好良い貴方たちには、感謝の心をプレゼント。

最後に、江戸川コナン

いいえ、工藤新一君。

貴方にはどこから語れば良いのか分からない。

私がつった薬のせいで自分の運命を大きく変えられてしまったのに、貴方は憎むべきはずの私をいつでも守ってくれた。

どこまでも真っ白な貴方は、偽りだらけの生活となってしまうた今でもその色を変えないどころか、ますます白く、白く…。

一度黒に染められた私とは大違い……。

だからかしら。

真っ白な貴方は眩しくて、目を開けてはいられないはずなんだけど、気が付いたら貴方の姿を追っている私が居るの…。

汚れる事を知らない貴方が羨ましくて、切なくて、少し哀しくて。

だって私は白になりきれない。

一度黒に染められたら、真っ白にはなりえないの。

だから私は灰色。

貴方の隣を歩くには、私はふさわしくないから…。

私は貴方が幸せになってくれればそれでいいの。

ただの自己満足であるのは分かってはいるけれど、あなたにはどこまでも真っ白な存在でいて欲しい。

### 私の大切な人

大切な貴方には、工藤新一としての未来と希望への切符をプレゼント。  
ト。

……そう、必ず貴方に ……。

この綺麗な雪も私の気持ちも、どこまでも真っ白な貴方の元へ届く

かしら…。

この数十分後、突然やってきたコナンから真っ白なマフラーがプレゼントされる事を、哀はまだ知らない。

(後書き)

妄想全開です／＼( ^o^ )／

「シエリごと」の哀ちゃん、か、かわいかった…っ(´・`・\*)

一気に書き上げたので突っ込みどころは満載ですが、どうかお許し  
くださいませ。

やっぱり哀ちゃんは切ないですね…。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1543j/>

---

白になりきれない灰色のサンタより

2010年11月12日10時01分発行